

平成21年度(上期) 福井県推奨図書

幼児から

これがほんとの大きさ!



大きなガの全身、世界一小さな魚の全身、ダイオウイカの目玉、アラスカヒグマの顔、ゴリラの手...などが実物の大きさとやさしいタッチの切り絵で表現されている。

巻末には、紹介している生物の解説も掲載。恐竜などの古代生物を紹介した続編もある。

スティーブ・ジェンキンス / 作
佐藤見果夢 / 訳
評論社 ¥1,600 (税別)

よぞらをみあげて



お父さん、お母さん、弟、妹家族みんなが寝静まった夜。女の子は自分の部屋で、ひとり眠れずにいた。

そのとき、やさしい風が窓から入ってきた。風が女の子を素敵な世界へと誘い出す。

女の子はそっとベッドをぬけだし、屋上にむかった...

ジョナサン・ベーン / 作
さくまゆみこ / 訳
ほるぷ出版 ¥1,200 (税別)

小学生 (低学年) から

ねむりのはなし



馬も、にわとりも、へびも、鳩も、犬も、人も眠る。私たちは、なぜ、寝なければならぬのだろうか?

眠りについて研究している人たちは、眠らないとどうなるのかためてみることにした。

眠りについての様々なことを紹介する科学絵本。

ポール・シャワーズ / 作 ウェンディ・ワトソン / 絵
神山潤、神山美恵子 / 訳 福音館書店 ¥1,300 (税別)

へびのひみつ



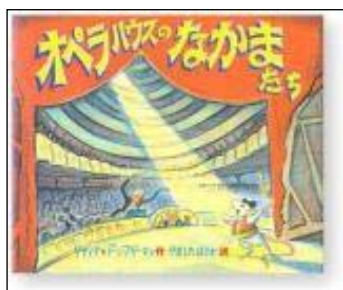
この本に登場するアオダイショウというへびは、意外とわたしたちの身近に存在している生き物である。

本書では、泳いだり、木登りしたり、食事やふ化するシーンなど、さまざまなへびの姿を写真で紹介。

巻末にはへびのひみつも紹介されている。

内山りゅう / 写真・文 ポプラ社 ¥1,200 (税別)

オペラハウスのなかまたち



ニューヨークのメトロポリタン・オペラハウスに住むネズミのペトリーニ一家は、オペラが大好き。ある日、オペラの上演中、音楽に引きこまれたペトリーニ父さんは、舞台にとびだし踊りだしてしまう。

ところが、オペラハウスからネズミをおい出すのが仕事のネコのメフィストに見つかってしまって...。大騒動を描く。
リディア・フリーマン、ドン・フリーマン / 作
山下明生 / 訳 B L 出版 ¥1,600 (税別)

カイサとおばあちゃん

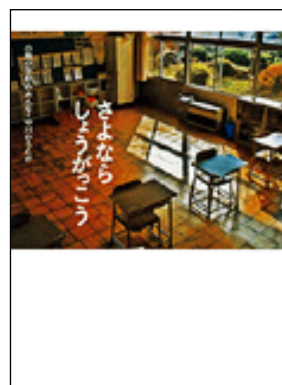


『長くつ下のピッピ』などで知られるリンドグレーンの新訳短編集。

表題作の「カイサとおばあちゃん」は、けがをしたおばあちゃんの代わりに、棒あめを売りに行ったり大掃除をしたりクリスマス準備をする元気なカイサのお話。全部で10編のお話を収録。

アストリッド・リンドグレーン / 作 石井登志子 / 訳
岩波書店 ¥1,800 (税別)

さよならしょうがっこう



閉校になった小学校のお話。133年続いた小学校だった。たくさんの思い出のつまった、ぼくたちの学校がなくなってしまおう。

子どもたちの書いた絵と先生の撮った写真を合成した本書は、だれの心の中にもある「ふるさと」を思い出す一冊。

小種小学校のみんな + 中川ひろたか / 作
偕成社 ¥1,200 (税別)

ツバメのたび



だれかがぼくをよんでいる。

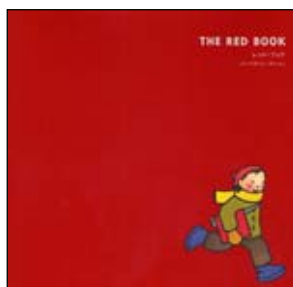
日本から5000キロも離れた南の国マレーシアから一羽のツバメが飛び立った。

本能ともいえるべき力に導かれ、はるかかなたから、自分の目的地まで

旅をしたツバメの姿を描いた作品。

鈴木まもる / 作・絵 偕成社 ¥1,400 (税別)

レッド・ブック



本書は、文字のない絵本。

雪の降る道で一冊の真っ赤な本を持った女の子と、南国の島で同じような赤い本を持った男の子が登場する。

女の子が本を開くと、そこには、南国の島で、

自分の様子がそのまま描かれた本を読む男の子が描かれている...。読者の想像力がふくらむ本。

バーバラ・レーマン / 作 評論社 ¥1,300 (税別)

地球のおくりもの



動物写真家の岩合光昭氏が、動物の立場に立って自然を見つめることの大切さを唱えている。

地球と向かい合って撮影された、さまざまな動物たちオランウータン、アフリカゾウ、ホッキョクグマ、ジャイアントパンダ...。「地球のおくりもの」の美しさを再認識させられる。

岩合光昭 / 写真・文
世界文化社 ¥1,400 (税別)



三つ穴山へ、秘密の探検



「三つ穴山」は、森の向こうに堂々とそびえる美しい山。その山には、不気味な3つの洞窟があった。

おじいちゃんは、4人の孫と2匹の犬と秘密の探検隊を結成し、三つ穴をめざして出発する。

パール・オーロフ・エンクイスト / 作
菱木晃子 / 訳 中村悦子 / 絵
あすなる書房 ¥1,300 (税別)

宇宙への秘密の鍵



物理学者ホーキング博士が、子どもたちのために書いた宇宙冒険物語。

身近にいそうな男の子、ジョージが主人公の物語を楽しく読みながら、宇宙の起源や太陽系、ブラックホールなど、最先端の知識が身につく。

ルーシー&スティーヴン・ホーキング / 作
さくまゆみこ / 訳
岩崎書店 ¥1,900 (税別)

子どもに語る中国の昔話



1980年代半ば以後の調査資料をもとに再話された漢民族の昔話集である。

三大昔話として広く知られる「トラ女」「牛のシラミいっぴき」「へびのおむこさん」など18話が収録されている。

昔話のおもしろさを味わえる。

松瀬七織 / 訳
湯沢朱実 / 再話
こぐま社 ¥1,600 (税別)

フングリコングリ



小学校で図工を教えている先生が、放課後、図工室を訪れるふしぎなお客たち シジミチョウ、金魚、テントウムシ、アマガエル、ネコ、ヤモリ、の6びきの生き物たち と楽しく話をする様子が描かれる。

ほのぼのとした情景が伝わってくる一冊。

岡田淳 / 作
偕成社 ¥1,000 (税別)

もしも原子がみえたなら



「この宇宙に存在するものはすべて、原子でできている」ってほんとう？

石も、紙も、鉛筆も？水や私たちの身体も？

そんな疑問に答える楽しい科学の本。カラフルな絵をたくさん用いて、原子のしくみをわかりやすく解説。

板倉聖宣 / 著
さかたしげゆき / 絵
仮説社 ¥2,200 (税別)



琵琶湖の水鳥



琵琶湖を生活場所として利用する水鳥は、約140種にもなるという。

本書は、著者が生まれ育った琵琶湖に生息するさまざまな水鳥を、美しい細密画で描き紹介したものである。

水鳥などの野鳥や、豊かで変化に富んだ琵琶湖の環境等に目を向けさせる書。

今森洋輔 / 著
偕成社 ¥2,200 (税別)

あの犬が好き



「女の子のもんだよ。詩なんてさ。男は書かない。」そう言っていた少年ジャックは、先生にさまざまな優れた詩を紹介されていくうちに、自ら詩を書くようになる。

少年の日記形式の短い文章と詩からなり、最後に先生が紹介してくれた詩も収められている。詩をもっと読んでみたくなる一冊。

シャロン・クリーチ / 作
金原瑞人 / 訳
偕成社 ¥1,200 (税別)

エマ・ジーン・ラザルス、木から落ちる



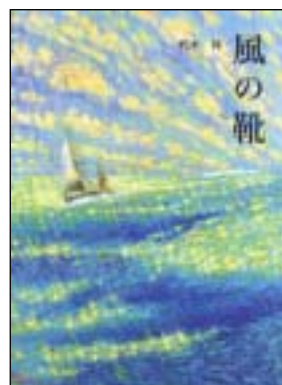
ミドルスクール7年生の女生徒、エマ・ジーンは、いつも冷静に遠くから同級生たちを観察していた。

ところが、ある日、コリーンが助けを求めてきたことから、いろんなことが変わり始めた。

エマ・ジーンは試行錯誤しながら、友達との関わり方を模索していく。

ローレン・ターシス / 著
部谷真奈実 / 訳
主婦の友社 ¥1,600 (税別)

風の靴



中学受験に失敗し、海生は、胸にもやもやを抱えた「サイテー」な日々を送っていた。

追いつけをかけるように、ヨットを覚えてくれた大好きなおじいちゃんが亡くなってしまった。海生は家出を決意し、親友の田明、田明の妹、愛犬とともに、ヨットで三日間の航海をすることに。

朽木祥 / 作
柏村勲、服部華奈子 / 画
講談社 ¥1,600 (税別)

地元学をはじめよう



水俣病問題で疲弊した水俣を再生しようと、地域住民が水俣の活性化に取り組んだ。この考え方を「地元学」と名付けて、国内各地に紹介した。

それぞれの地域でこの「地元学」に取り組む過程で、若者が、地域や地域の人からいろいろなことを学び成長していく様子が伝わる。

吉本哲郎 / 著
岩波書店 ¥780 (税別)



シャトルバスにのって



5年生になった咲記、カオリ、真奈3人の同級生は、5月の連休、遊園地にピクニックに行く事になった。その当日、咲記の姉で知的障害者のるきちゃんと真奈のいとこの恵子ちゃんが加わり、5人の小旅行となる。友情を育む少女たちを、みずみずしく描いた一冊。
飯田朋子 / 作
菅野由貴子 / 絵
新日本出版社 ¥1,400 (税別)

職人を生きる



ものづくりに生きる職人の世界とはどんな世界なのだろう。押絵羽子板、飴細工、手描き提灯、江戸切り子、藍染めなど、伝統的な工芸品に携わる職人達を紹介。手に職をつけ、自分らしく生きるための仕事案内、人生案内。
鮫島敦 / 著
岩波書店 ¥780 (税別)

空へ、いのちのうたを



葬儀社で生まれ育った10歳の少女コンフォートは、「死」のことをよく知っていると信じていた。しかし、大切な家族や愛犬に死が訪れたとき、それを自分のなかで受け入れるのは簡単ではなかった。コンフォートは、「死」を通して「生きる」ことに真剣に向き合う。
デボラ・ワイルズ / 作
よねむら知子 / 訳
ポプラ社 ¥1,600 (税別)

ムーンレディの記憶



転校生のアメディオは、友達になったウィリアムと一緒に、風変わりなゼンダー夫人の豪邸で家財処分を手伝ううち、モディリアーニのヌード画「ムーンレディ」を発見する。その絵には、第二次世界大戦に巻き込まれた芸術家や美術品の悲しい記憶が秘められていた。
E.L. カニグズバーグ / 作
金原瑞人 / 訳
岩波書店 ¥1,900 (税別)

ラッキー・トリンブルのサバイバルな毎日



母を亡くし、親がわりのブリジットとふたりで暮らす10歳の少女・ラッキー。彼女には、疑問や不安や心配ごとがいっぱい。悩める元気な少女のハチャメチャな毎日と成長をえがいた物語。
スーザン・パトロン / 著
片岡しのぶ / 訳
あすなる書房 ¥1,400 (税別)

ハートビート



12歳のアニーが好きなのは走ることに、絵を描くこと。競技会をめざすことはせず、ただひたすら気持ちよく走る彼女の姿が、リズムカルな散文詩でつづられていく。各左ページに描かれた彼女の走るイラストも楽しい一冊。
シャロン・クリーチ / 作
もきかずこ / 訳
堀川理万子 / 絵
偕成社 ¥1,400 (税別)

ペニー・フロム・ヘブン



主人公のペニーは、朝鮮戦争さなかのアメリカに住む11歳の少女。幼くして父親を亡くしたペニーは、母親と祖父母との退屈でさびしい夏休みを過ごしていた。ある日、ペニーは大怪我をおったことをきっかけに、父の死の真相を知ることになった。
ジェニファー・L・ホルム / 著
もりうちすみこ / 訳
ほるぷ出版 ¥1,400 (税別)



水深五尋



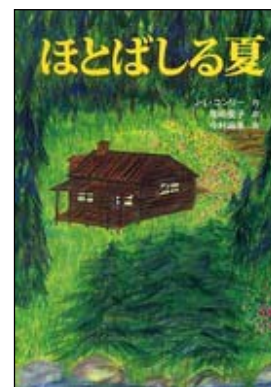
第二次大戦中のイギリスの港町が舞台。ある夜、16歳の少年チャスは、貨物船がドイツのUボートに撃沈されるのを目撃する。貨物船の情報がどうしてドイツに分かるのか。「町の中にドイツのスパイがいる！」危険なスパイ探しがはじまった。
ロバート・ウェストオール / 作
金原瑞人、野沢佳織 / 訳
宮崎駿 / 画
岩波書店 ¥1,900 (税別)

ほがらかな探究 南部陽一郎



平成20年、ノーベル物理学賞を受賞した、本県出身の物理学者、南部陽一郎氏。本書は、人間南部陽一郎氏を紹介。飾らない人柄や、研究にかけるひたむきな情熱に触れることができる。南部氏の友人や後輩であるノーベル物理学賞受賞者や、脳科学者の茂木健一郎氏も登場。彼らからみた南部氏が語られる。
福井新聞社 / 編著
福井新聞社 ¥1,300 (税別)

ほとばしる夏



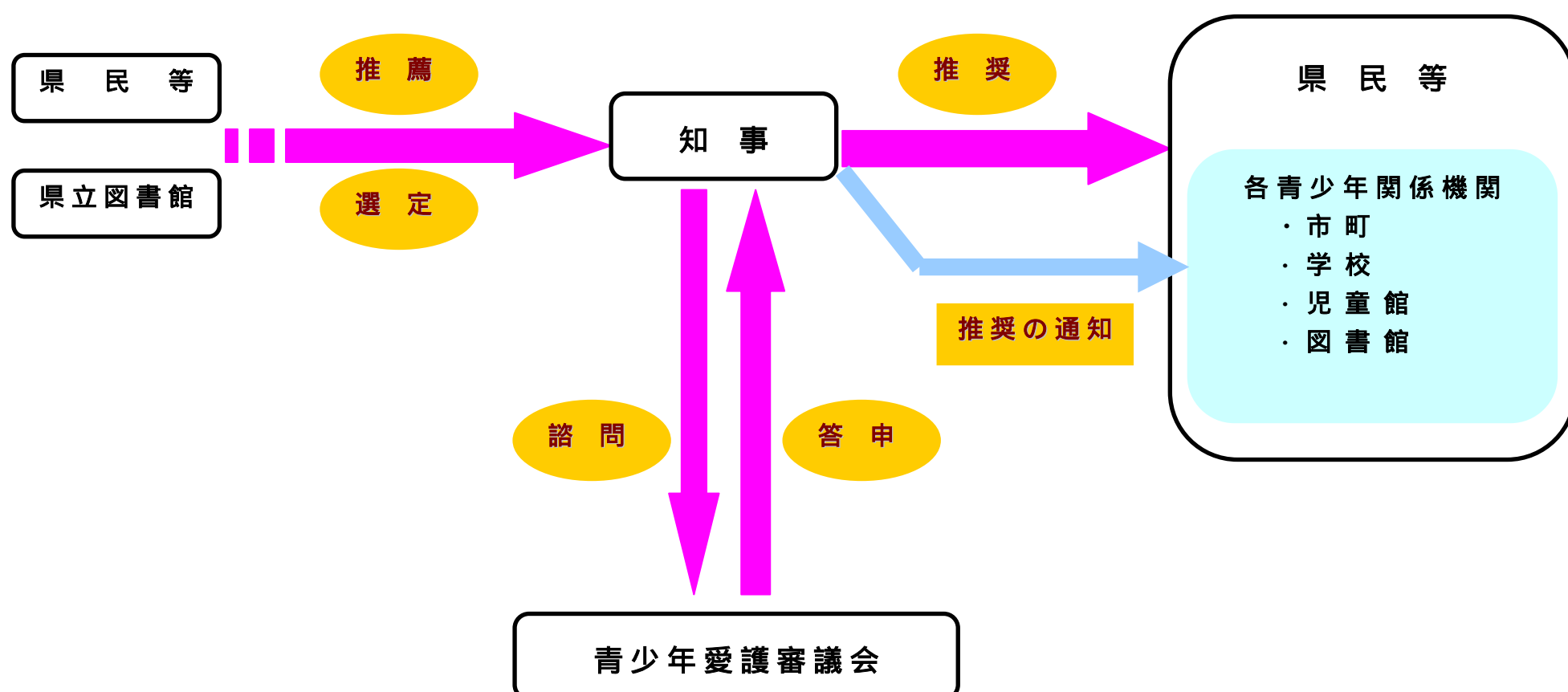
父がある日突然、夢を追い求めて家出する。残された家族母と主人公の13歳の女の子、一つ下の弟は住んでいた小さな田舎町から新しい町に引っ越す。主人公は、ひと夏を溪谷の丸太小屋で過ごすことになるが、そこで「森林管理官」と名乗るなんとも不思議な老人と出会う。
ジェイン・レズリー・コンリー / 作
尾崎愛子 / 訳 今村麻果 / 画
福音館書店 ¥1,800 (税別)

優良図書の推奨の概要

福井県青少年愛護条例に基づき、知事は青少年の健全な育成に有益であると認められる図書（優良図書）の推奨を行っています。推奨までの流れは次のとおりです。

- (1) 県では、県民の皆さんから優良図書の推薦を受け付けています。また、県立図書館と協議のうえ、青少年向けの図書を選定しています。
- (2) 知事は福井県青少年愛護審議会（以下審議会）に諮問し、意見を求めます。
- (3) 諮問を受けた審議会は、その図書が青少年にとって有益であるかどうか審議し、その結果を知事へ答申します。
- (4) 知事は、審議会の答申を受け、優良図書を推奨します。
- (5) 優良図書に関する審議は、概ね2か月ごとに行われています。
- (6) 優良図書は、県内の各青少年関係機関（市町、学校、児童館、図書館など）や県のホームページを通じて県民の皆さんにお知らせしています。

優良図書の推奨の流れ



県民の皆様も、青少年の健全な育成に有益と思われる本がございましたら、下記事項を記載の上、書面またはE-mailにて、当課までお知らせください。

【優良図書推薦書記載事項】

- 1 推薦者住所・氏名
- 2 推薦年月日
- 3 図書名
- 4 著作者
- 5 出版社名
- 6 価格
- 7 初版年月日(概ね1年以内において刊行されたものをご推薦ください)
- 8 対象年齢・学年
- 9 推薦理由・内容等

推薦書送付先

〒910-8580(専用郵便番号)

福井県安全環境部県民安全課 青少年育成グループ

Tel 0776-20-0296 Fax 0776-20-0633

E-mail アドレス kenan@pref.fukui.lg.jp HP アドレス <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenan/>